大清 工除加皂 字書機木日外外籍新 光清 器從報車轉替開 関白陽繁 報可認禮 11 本母 致 准外 各日 本 館館 TIE.

道成

人發

心者實非 傳其

徒快耳

目者比

拉

3/2

出

4

板 쥬

成各

to the

書

39

鉛管

杒

7

板

均

有 館

無本

且批

学中

列車

張

八附呈

地

號九十六百四千二第甲酉體刊紙牌的関本紙本

刑版中有各 载不 商 可

113

白能敢祈不罵無關 再行到 影半字每下以日

證不後尚概認須有宜另

家之

大きない

迷

我情

咙

则 其

意

託

出風

数是

迎角歌

姦

然酸

或

父夫

記為件 門 村 類 類 類 数 数 数 数 数 数 数 。

其末所固

不俗知

奸 则于 生 如

攻 於

其 H

教育の表別

2

卿

無積

如坡如爱本於水章

之是华縣為

日

姦阶

無論

败

夫人 為官

峰

等青

では

爲

火

動

無

鄸

战易

亦人媽起一口

可後餐殺此中因

睡 至病 遂 作即

男 九

之是

太乃

有

者

安さ

殺性無

人任論

云空安為

殺刀犯

殺人

故不爲

害而

是地 問 爭宗 殺

爲多持有

其

資

財 假

之鉅致

動 或

食心 侧 殺

活印 各

工各間以英

等英名

延國官

殺

者

有

爲

殺

A

6

命之案己有

五

多應

殺

也

伽

殺人

之事

+

民

p

以臘

執以穆

食師

不

ज

於殺

平申拉

盘

其 何

如故助

刚

A

Na oh

以

襉

未

n

那

Į.

戴雨外

自油定

整節

利

式件待關係

原际升

辦法 hu

带復

分外容

字排

珀印及籍

均印基花前

用前精湯有

精有所

姐

之則

更是

也 100 P

th 我

日父母

Ż

憂

A

無

之事

a

老

天教一

弟見俠是

拔烈

É

其 夫

共事

之不 加

友刀

同獎

殺質 Z

若 之

之中的人

相

身化平

必

與

些

而

不

理

M 日

有

7.

4

不

殺

X

若便

the

後

êpi

强寇不殉反以以

亦

所

放擊情此不此不則則張同獎

志

之 今 雄

之兵 有

其

劆

加

以

是 者 仇

夫 複

殺

A 以

於義

則家義理

來稍

期相而粥

力雨乖

得盜猶

而殺可殺

爲 濫 人

E 不有

非革 22

I

石有

容者 過利 手以 亦将 OL 之産 之類

外 凶 剛

教北

盗 輣

発言

為教斯殺觀

性

命 有

俄

子頃

爲

身命且

家

in 者

大因亦

居露刑

無世胡新

也争り

於數所

端

項目其

死盗忠

於明問

火匹

火持機

出

笑無常 榖 俠 四四

遊贈者底非殺本或

至 欲 或 相

HF

庭

rin

小自知是 於死而竟 是一婦 是一婦

不以

置 光

非亦人地

又知而竟者

各 痂 命 非 婆 仇非 案 不禁 過事長順 不

姦

非線

妡

itii

禁

令人

能

矣在

完之中

交

禁人

及循

人於

松之

委

曲 致

形

元不之

2

佰

曲譯

悉

過

璥

班之端

聯

A

乃所

ささ

有

台

因以亂

調然

13

之衆 则

交

林港上有

相目海

in

東運送明調

打主

手而

卒

敝

逮 買親

1 包 世

庭

噬 盟

亦

意

放為

丽 A 臍

快旅鉀

同 弘 及

用

進 之品

話

RI

彻

同

居

解

盘

死

不

何

也

應應

IE

月

初

H

脊髓磁肚本刑各寫由

柳文於道館佈稱各工

後者來各出

稿來更嗣以人人所所書聞級

也與真然離婚劑札爾德現補

來解其否擇

支

均而机者有亦其

後及而心發有精

不樹翁門蘇譽原們其由延

H 大 致奉 臣 乏或 丞 欽 I 之

原但諒

回學寫

本野里

月

H

须

Œ

101

知見 X Ħ

有

否 奇 3 再及 地 與图 藩 盘 华 於

北寨

Ą 前君 有明 于所 饮光 地 腊 常 爲 人者也所

光彩多 未遇 育

沙鱼 婧 旗

排上

苦如起新起義

婦兩教章

亦縣眉

皆於根

一體計

觀明犯深

海道總統

是維許動

女為男

架而致此各命 文何 益 州哉 + H. 常凡 元 命除葬此 也 然長 ite 其

初 77

非兇

粉亞

73

---

之

VA.

M

順

爲 百 者

1600

im

之場

那 翎 奕呦 阊 補具

勒

便

爽呦

者福授和政神

宗旗授

领

府侍此

右御同

宗内川

正大奉

戴颐

着戦

欽

H

上可難生攻其意仇助 

重不甘

資得犯

人相感觀含為有不風腦一想而不此作人 於起外近宋醉所能留日也為不罪先而 死數其來見哭謂相兩太新不孤雜縣下人

爲

九輪旗 日授領 **壶 飲 侍** 

八階餘鏈早市將關本坡舊巴奧忽然有停止貿易之事臺其所緣

得英 平因

欽臣 此着旨 初學黃

從京電音 心電音 ○卅八日英京發來惟音云俄廷規已向亞美施尼亞朝廷陳精准俄國於其國內藏立領事官等情惟亞廷允否與 ○什八日英京發來電音云現 有職員兼勿舊那體會在下職院內騎云自爭以後所有天主教之人可惟其在埃爾蘭省

**档未解道及也** 俄亞電 之物共值銀一百五十萬 五民東股份則值十司令至 南 **座乃打火幣** 洋股份行情電學 電音 元查多冊島博物院製件之精以及複羅之廣楽已馳名遐避今突爲祖龍收去夫亦大爲可惜矣 ○十八日英京發來進音云新金山堅乃打省鵬都樹島之大書院及其博物院并書機等極遊祝融 十二時令半邊難金釀股份則值十二旬令半升五旬令之譜云 ○本收價得力太晤士西報榜英京什六日發來電報云彭宁股份現值緩九十一時令二五至九十三司 炬計所奏 命七

者流行 萬九千 銀行控告酸品明 防汪公司 元之多然则故母行 香港上海銀行報章 傳吸情形 衆己不能得直至其**犬項應於該公司之物菜內與本坡及吉陰各債主一體聯份以此核之則各債主亦可得同**○勝汪保總必司前者將其生理停歇情形本報送經登錄現在集署經歷司已將該公司之數件爲核冥而前 所護亦疎不稍矣 ○香港上海銀行現日幣西去購下半年之數核結濟楚茲開其總數稱本局所得溢利之資共計有一百零

則有不堪 該處海傍稅屋而 展輪出 法國郵船染那亦已由高度 七折半之價數云 口東西分波突 加東興思 他法極條 殿枢 |之奧奧時點人見有體魚郎牌然相與電械為之的植時間間人腔喧橫即復落於水中悠然而遊聽思如此||而居乃於去月廿七日午間奇健魚一尾竟至該西人屋前之岸傍鴉日時題某西人於海中洗浴方舉而觀思||〇楼加東近信云該處海面近來聞思頻問且有巨鱧時至海傍沙渚之中春無長長以故居民與存戒| 抵叻定期 <del>髀</del>似行至喻再往西貢香港上海等處此兩船均於去月卅七日取行亦均定於本月初二日抵防上蔣客貨郵節 0 刻接香港發來電線云德國郵船名響輪土益者現已由港取行過軌前往歐洲等處而同日接西鄉 华而髓遂至若稍深风存戒愠有某西。 亦尽爲寓居該 人者 電報 運敷

者龙矣 通和之戦船戦談 亞齊近耗 委員前往至於此事 ○楼椒城越來信息云鑑羅西境名日高巴者近有民變之端通知地方官得聞是耗登即派有委員往 ○近接亞灣來信云前日衛兵棄與亞齊士兵交經數庫衛兵敗續其劉辱有不堪 若何起實則現仍未得而知也 言先是 日日 荷官命有遊療 角直溯 ė 職現底

乃方出 翌日荷官即命荷軍一隊欲往剿除乃至下午而回則有兵丁九名黨已爲受齊之兵所傷毋官益怒越日復委剛將一員帶兵二隊往爲剿辮 時越役押辦囚前往方行不遠續遇亞齊之兵伏於林後題荷差至即起燃艙擊之而辦囚之死傷者各數人狼狽而歸將此 前往該巡附近之深林內瓜除草木因亞齊之人常伏瞪於此潛爲稅伺以擊荷車故荷官欲將其 除不及一點絕之久業已大敗而回該職將無已陣亡諸軍乃輿屍而返荷官於此大有不作不休之勢再命剛將統大軍進動乃亦不 地之草木 刈平使亞濟之人 形訴於荷

何荷人不自 量力也如是助

入敗回共兵丁之受傷者計會七名時有某德人投於荷軍充當外委之職因臨陣退翰之故營長欲嚴爲完辦該員恐懼因以飨自獨致命云

乃查知亞賽士人業已置有營壘於斯駐守其肆威壯盛異常而荷軍初未知之以爲藐爾士人何難兩絕乃本意屢出歷厥喪師

亡将

等處嚴行查察常川往來附近各单之輪船即中所辦以及小艇等均嚴防由入迫至是夜八祭處嚴行查察常川往來附近各单之輪船即中所辦以及小艇等均嚴防由入追至是即通應 再為審訊畢遂判群解泉轅以憑核亦 八前往梁佛地方賽此二人乃 在賦內期滿釋放未久且像發犯情有可疑云云副巡捕赶君聞信後登即遭派暗牌西 断各巡告前 鐘時 巡 **植官母接債報部是日黎明之際有二暗急線人等在助地各港口壁丹戎牛** 差井線人等 養有 公文

早在条佛典當者赃物顯然確係正犯無疑故巧此四人已爲柔官和留一俟本坡照例發票到桑即可辭回助中審訊矣 犯之外很有二人於是早與之同在桑市往來等情因除跡其所往嗣得桑遵查悉四人業己類至桑佛內山然距掉中尚不甚遙遵等即連夜 星夜前往 **携線往揃之**至 条件臨補官署告明此事求柔官相助爲理迫抵柔時業輕深夜柔官接對必交後亦甚爲着力即通畅銷差四門查察嗣又聞該兩 是夜四點鐵時始在深林內將四匪一網而擒總其身中見有英國之金銀盾及他國銀元等物幷有與票 紙乃 肼

ENER BEER

節 閱 大英一千八百八十五年七松牌之内有小紙包頭計單字級憲經假司本庄三品酒縣式以鹽魚目混綠總名三品洋潤來助發售其酒條白頭

级情 "

公調有 会餐年

A. 新飲 記費

自頭於武器符

沽

訴君

置る気不

自輸

香

即 趣: 40

年十二月

+

儿

〇嘗思醫生之道所

售出樹蠟名歌

倘

競奏焼印週火災亦無所損本行無商優劣之分至於名端大小不等所能間計其。至全身均用繼級大小不等所能問計其。至全身均用繼級 **济君有**思願者新即玉臨避**瞻**為

雲字號之狗 頭 行年



骨稅照色妙美無窮今市上

**時厚異常飲之誠可有思胞酒來動於** 

發售 H

令人長血

批凝以

氣 香

古相德無妙為壯凝山 買宜頭朋品國筋郁上

家出任 踏看光躺清細 也至此酒惟本公司一定 倘君部 大英 《配並細辨香味方不致誤質甚組、 《配並細辨香味方不致誤質甚組、 一個人之傳養語早至 生 一个八百八 精千八 **小百八十八年六月1** 

題也公司 7

行定必嚴 殿者茲本行由歐洲辦到 **信無恥之徒假冒本行鎖魁標者本 米的**發售其函數。E 並將標頭印出 話者光聲所爲細認免致有轉體 為經究再此酒不能 F. 等密 版社



他各中均能選往董此市職

八百八十

六六十 腿。也

行 一月十 加粉吧

加级

概治學 三百万

日經等 海里末

處其

Z 酒 兹復由英新辦 來行動向 告出記池蘭萬標築蜂上頂圖法

免爲珠目之混是所切職 大灰一 **不殺呼譽郎商加彩彩洋行鹽千八百八拾九年拾二月三號** 

和傳至今已敗七十四池酒聰名已八日 執 **减**已全 洲均 特故 發 辦此酒 人且此酒 無不帶 無不盛 售 深獎譽在歐 而 遠 因 天氣其面 年之外 自此图 後凡 勝於 n 諸翁 D 3 各國之 治所 治所以 者 が 者 の 而 氣 各標頭 辨認以 (味清 他酒 與稱此 本 機関 來 台

出

精妙異常 在本坡店無偽充之 以之 看 珠之混 宜 武 等之料保 現在 皆 味甚 活康且 價 8 甚 為甚種 混防芯用 爲 市 須講 Ŀ 貨車勿 假 \* 玉 坎 售餐酒美工項家很 がいた 標即明認碩光启播庄原亦束膠

售 出 鐵 楲

其獨收存有數十年方音家所製自一千八百一十

省出面

沽

賣故 甘

> 君子肯喜用之現己職定與 有欲客勝者謂至酒公司

枯

買便得 本坡 經標

成起以

往

外

者仍

本行 便配

至此酒

者水公司所督辦正金花

萬陽地 酒

入

己

藉

心懸客沽凡

司他四 II

2 加

以線

\*

Ħ

丕

粉

可釀

啟

呼春公

司

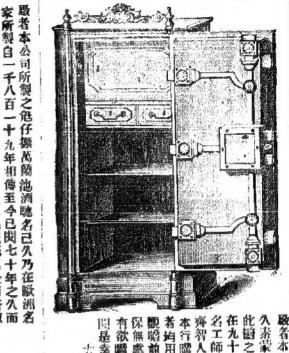
M

前

職者

本 公司

所



名工 在九 此樹 觀腳並 看均用上等物 齊智人以 本行購買以 是幸特北 之大小 飾 + 五 A 元 及 加 以上而 置 爲 千八 10 B R li, 有五 Ri 收機 料趣 椒 爲 (fii ITE 啄 组 審 美杏本 fi 比鐵 重野可 無禮 4 te 為甚 論火 哪 ili + 諸雄 成 坡 年 所有 至 IF. 4 月 西

諸君陽用 侍之職 之用因本行所 在 do 個乃歐洲 倒 では、現場のでは、現場のでは、現場のでは、現場のでは、またのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これの 商多向 遊却均 四 \* 亦計學 A 性

行所

望 明 信礙有 牌門 本館 並以 不肖 採 现本 批 新 M 之供随政府 C 4: 涯 倩 審 4F 有 洋 水

T # 敬

湯**硷** 敬 本 館 利 1 新闻自 更欲大 言之人 加 何爲訪寮巳略知識。唯之選幸勿爲之誤 時間 腿 節君清 要事 各華 솨 夜 海雅青 至 君等有 is 明自當 至 一公常作 佈 能明 品

敬 K

飘買本行有厚馨焉 人英如以上所私各標頭無本行不

大英 一千八百八十九年十 行不 殺呼 暋華字者即以假

十二月三

不殺呼樂館

南

加

遊敬

行

察以致不保其 解 司 將差較 **科學學院的學院的 科學的學院的** 時已撰有日 接日 神 一個如 ·山澗之中而後逃濟不知去向嗣為荷官所知雕嚴如蹈緝惟脫龍之鳥恐終縣為[[網之鴻矣若該差]縣用備不處沿路同行不甚爲意乃至中途人跡稍稀之處而諸犯乘差不備即共將其殿仆幷將翻翻問無死郵信云有華人三名前者因在沙東地方犯有罪辜发來該處緣或司之愈流有幹麼一人押至沙 是之徒 **小井將翻網諸犯** 沙灘交 辟之地

之用云香飾 一烯霉急現接漢字 此 M 亦可謂留心要務矣 陽來信調 ○張香師之彩制兩湖也在 香帕己即有 西國羅師 五人幷派委員偕同前往江西湖南貴州名省查察所有蠍礦所出之鐵否能數中國鑑路廷意則因歡與樂火輪車路起見被香帥自抵任以來除整頓端方吏治民心外即以鐵路

栗其包 以洋銀二元賄囑該差將其釋放差不允乃將該犯送交前,新洋傘三時弁衣裳等物間此物何來問憑言謂南洲輪其包於地擊登煤堆之上差亦逐而逼之其人情惫乃跳一包般蛛忽避蓋大疑之因爲呼問詎其人一閱盞喚即 竊犯抓養 〇去月 )日本國家前者在英法兩國所聽(差將其釋放恙不允乃將該犯送.(等物問此物何來明幾言謂南部 并八夜約 八一酰達與如素性之際有巡差 送交升戎巴葛理率人感轉送升戎巴葛差館以憑滯完云評輪船中友人所贈者養乃押誰同到該船查問則并無此 即奮足而 四水中 船中友人所贈者遵乃押 盖不檢亦 逃避見此 巴萬船澳伤富值 形益知係關匪 小而追遂 香見 酸船查問則并無此 其人執養 無疑亦 有 一人在 即拘至 ep 香足中的港 其避棄包裹之處檢 而進其人走至慕媛 事 泊之南洲 該匪至是始 輪 船 值 盘 流看 船 澳醬 挟有 閾 者則即 衣

1人躁進 及 ○前者本沿法接電音所言歐洲近思時疫甚羈盛行現間、檀潔白如霜之譽但做其事者概係華人其技商疎末能臻马克近聞 ○接香江西簡云廣東九龍所創之機器製紙局開辦《非海關有事乃竟不惜鉅聲增造戰船如此其急如日本者獨 遊鐵甲戰船四艘現在業興告變不日即可駛赴東海被日本祭項李嚴度支場鹽且 可調 **操進也夫** 随局所要

一球弓燥手朵之效将來爲之漸入販亦必有可觀者也聽開辦至今已造有紙踐將其式錄出而與人閱看但聽 。諸人多有思斯症者所幸侮無

言歐洲近島時疫甚羈盛行現間此種時疫已傳至春江

而

港島

香江染疫

H

- 巡察恐有雕民漂流各島因歌9任而日本漁船之因風況溺以 而船中値存 及権 為之教回 高風掃 破

他

寫住就養 ○鷄鳴狗盜之風日嫩一日還無論花村應吠雀角穿塘即使鄉號水雲亦多翻箱而海中致遭溺斃故現在各漁人之村會已起蕭條每日人驗家然但聞一中哭塵亦珠足慘人心目是亦非有九百艘之多而死於是役者己不能悉數日廷題報即發有戰船往爲查看并在附近海嶼一帶巡察恐有九百艘之多而死於是役者己不能悉數日廷題報即發有戰船往爲查看并在附近海嶼一帶巡察恐有主國之多而死於是役者己不能悉數日廷題報即發有戰船往爲查看并在附近海嶼一帶巡察恐夫害更得該處有某體士善治此症一經診治無不藥到回春故時授雖狂人心尚不至於愧恐云大害更得該處有某體士善治此症一經診治無不藥到回春故時授雖狂人心尚不至於愧恐云 · 三人課題 ○ 安止復故論 ○ 第鳴狗盜之風日娥 一 ○ 第鳴狗盜之風日娥 一 常之后却 利者無此無 也 不期於去 年追不 **裁海盗乘其** 感忠 쾳 有

李其真尚者免後有某用者無賴子也對之即出十金如數相與用日子之舟於泊藏部洋不處盡化處飛由是預某所北逼得關情相告不謂某以繼率云真疑該舟雷用不之店取某托其操貸已变洋銀一百五十六元陳則慨然許之因將該於丹雷用不之店取某托其操貸已变洋銀一百五十六元陳則慨然許之因將該款貯於 相戶戶編身為業往來於輝放等處以故各院戀婆常有關勞而才丁一級數字室室盗圖不揮地而泰事其十二 篤信不 白绸 勝食洋之 其相不店 富 跡者郷 E 凝因即 日非會 赴 脏血 器控告乃 雞該館餐吸烟霞 李 申 調可 及 差等即至吳能搜 鬼蜮行踪 辨故該差乃執黃赴看 日相告不謂某以歲率云蔣疑該舟雷用不數貪念稍萌肺有質心之三元陳則慨然許之因將該於贮於 櫃內自以為無意外處也迫至該一常有傳統而托其傑貨者 蓋以其宅心朴誠重托者故有如是其泉。乎其人之識與不縣耳然則人可不為之嚮防哉閩泉同安縣有陳、一日還無論花材應吠雀角樂塊即應鄉脫水塞亦多關箱而倒錄。 不無 稍 | 新果將黃執 而實籍恐春光易 而去仍未經 獲他山 石海那 質問 官究治也條陳自獲此約第已雲白 機路 腹時 平陽行 吳印 嚴 | 骨有版 一人 常以忠 一包內約 個 in陳日子之所夫権で 心忠厚爲懷倒鏡者 歌 OH 客 **館惟自得此資而** 亦不 黄姓 五十餘元 名 琴者稿 所失惟者稱知端倪倘子與吾十金吾倒鏡者離胡乃汚為若此陳至是有不預心之舉故不諱陳失落遂以狼貪實迫至該州泊慶陳欲檢出該欽詎知鷹 ï 経以 斯斯 病腐耗 包仍 和告語也言之點鹽陳故 蓋瑞發圖章 多資而 可具常以 發

默胥 價 為之情似 (於某至) 已歷 是 各號之相托 不 紀守備之踪跡何往故大府以 事之勤勞與否 的機信 7與否本得而 知去碳雕終照例又是大修之期故將! 凡哨船之驾驶三年一小修六年一大! 其怠死恐有誤於王事遂將其差撤去而 一大修向 遊 船 川選他弁局之任事爲観此亦可 例固然追惟廈門 入澳以公子客大加 修飾惟大 管四哨 船 見 粉 向

以去 調紀 對企縣 跑台 柯 6 ⑤ 他自石 案 機響 同何青 \* 1X 一十八日 索田又順昌協 商 恤 犯 訊 路 瓔 71 ਦ 保甲甲 延平間 地方 山田 和首 前務李全 4 動貨源 建實率帶 主線什七日 板 17 113 爾 itti 要犯 水 将陳介 教焼民 压 為首 知 有 開 伍 不 縣 起 縣 部 報 均令 英吳世 粮 14 致漏網所 主線張 R 建 off 陳喜 京京 菜斯 剛 夜 於二 T 1)) 線民至 H 悉 烐 船 榖 瑞 杂 顺瓜 緊要年內 城坤彪科 + 具切 穫 m 青 民 쩇 金 隻 略人口升 修等多名訊 不安置 陳元德都 分 有 後官 被 H 同 被機處 結存 犯 江 前 州發遊 倘 化克脒元億科 化西路路於七日 惟 先後 交派 兵 不 架模殺李 偷 雅 衞 絵文 焚 如 惊 所輕智 焼即 逃解以 公園 永 縣程 令 傘 日叉有岸 峢 係 915 B **从** 数 数 容 矣 份種 6 (1) 市的 被 穫 垂 11 文化放 森訊 母 育勉從值 满 齊祭旗上寫普 先把 胞具 七月二十 江 茶市較 往拿 墹 帶 推 順昌縣知 駅 返 光真菩薩金喜王爾遜印至寶也何邊 旁江 黄 臣前 始去前将 機 帰印 魔 地 人火焚掠 多有 深人 何青 方 Ė 時 後江 非廿 オム 前 4 di 西 與風人 H 張 益 Œ E 嫄 因 **双坤彪從犯江东** 華遊初三日 袁慶縣 會同 王國 供保 類 1 址 天 於 恪 廣各路客民 西 何 江 匿 靖威旗 響逐 六月 為匪己分 役 旧 弥現師 所有 黨 7I 附入到大 祖 查明被 和天地 西洋 幅異金 高柜傷 0 殺 B 恪 二日 88 別懲處巡 鄉縣人本年五 散 延建 逃 養首 師副 人命均關 UG 41 除 季都 至 被 **米內鄉** 幹小幹器坊葵殺 等字各人頭 焚房 至之貴溪縣人王醴帽 靂 線在 楊 部 吳貞喜發夜延建即道 m 哪 迫 要各 Ш 三府辦 縣謝文彬將吳貞喜訪禮解 武士 金 場格 屋二百 縣人李文彬 W. 犯您 罪無可這應 邱 オ 籍将東城令巡道出示曉證殲厥 列 均 廠 獲等語又據晉 T 上用 月初 係著 hil 居 理 五 不 辦並現辦善後情 下 住 + 白 除家 # 柳甲 應即就地正法以昭炯戒提督劉端冕復江西艦陵點人袁慶縣交縣訊供與何青 週有行人扉 雞 布 公部 E 在 懲 B 包據廿二日先到當电麥穀縣 八年口地方與吳富明 分 船山 被拆二十餘家被 春公 審訊另行辦 脚蒜良 柳回五以桃 令福勇改 行青 五人吳金 埔城 青 行給機現亦 黄 嚴禁私城軍 善 滿 本種由 塞 管提督 在 富山 胞 訊 驫 理外相聯請 池 文班 楊金才 渠魁骨 首 殺 形 男 張 情 从坤ル王 端冕恪嶙剛中 六日攻打十 婦四 至 增二百餘人 將解赴 從因治 貴 to 有私門 干八 併 溪縣地方 臣 縣 拿鞭 到 础 旬 筋 大幹 X 轀 順 众 奶 K 灰 均解 T 深連 奖 昌縣務

本就遠在 赈止 章 捐 梢 南 程 77 洋定二月杪先 期限 定 動故 **网**緊迫自 白 ○前奉 所 趣 有 政 元行止梢合 题佈題 哪赶緊勸辦 凡情殷糧禁 举 强 宫保大人抄案: 還就 看兹 之規 特 涌 知 本地 案內 - 効者當 大人等 開 清光 山 知 卽 滅 悉本 緒 税務 込帳 十六年 速捐 初須先題半年之期 楼 将服 正月 以佛 繭 屋內者其鐵 T 11 泰數 成 九日 案加 造 律捐 通 行工 家用馬 翻枝以 扣 按部文九月十八 單 搬 車 取 部 及馬 文到 備門 之稅水稅 H 日養到子版富於 起子 须 馬 4 先題半 車 稅 苑生 筝 為滿 N 年之期 春 閏 司 即 章 行 月十 芳琳 停止 和 水 俗 税 八日 等 稅 等 先憲三 事現在 因 停 停率止此

香色

摺

皇上

里

瑟

知

道丁

郎

H

查以

峭

德黎縣各

100

401 南租 三月 掷 秘 一如裁 號即 須川 m 不 於西 Ì 華 水塘 三月十 氣 三月 雞者其水 一日若 遊照幸 就即 稅 提月清質 设月清 不 二月十 1 償還本局 加須創 卽 H K H 催 前 計 酸水 癣 洏 喉引注 借 知字與該人 毫太 局 亦 、知之除 m H 將所 討 通知字與該人知之歐將所欠數是人 涌 再增 之間值 收 各 将 費 稅 元以

八英 一千型 TT' 九 + 年二月十七 大清光 統十六年正 月廿八

O B 縣頂與李 各新加 將該號改爲泉順與故不欲醫生即將該 該號

I

一部局

иj

理人意見不勝宜福

高白

後論

1

手

日後本 家器以 與本就鄉 及酒 南光納拾 號生母祖 股份退 頂受影明 前牌 牌等 明 事全 先此聲 店 六年 不 成堂承受於本月卅八日空易嗣殿者牛車木第五號門雕及典號 正月二拾 于 係人と事故 明 堂承受於本月 死 光波後論 八 後本店 年 雜貨生 T. · 盈虧不干退 月十六日 係頼仕昌 殿人 聯 他 自 副子 辟 等 同 創 今 藤 股人與各號 性昌 承 價人之事先此佈 桐子韓二人志圖別業題 泉順 典院李沙華、東院李沙華、 往 與 人合成堂髓 來改易皆向 (歸李沙掌管 歌

《生譜大公司印信 聲明冒騙 〇級 秉章先生代抄書信經乘章測出假育查問本宮乃知此輩遊僧假人名目欺騙財利經本宮住侍訴告 ○敬者兹有遊僧名授水义名安忍原係領城觀音亭僧徒不守清規被逐在外導以 並假作警信又僞做告白請古友 軒代印冒稱本坡天福官修創 共編為事近日 版成大公司案前即蒙查 竟故 假门 成

光緒十六年正月二十六日 - 他告四方善信 醫君子如在被騙錢財向他追究勿再受其所欺可也學此

之項牙核難價諸債主 大英 細清單 報窮攤販告白 一千八百九十年二月十四號 到 來報明 此通 切倘逾期不來 源 者意 知所有為林長喜大 因本塊廠六甲 報明者乃爲自誤不得在雛償之列特此聲明 光緒十六年正月二十 項之人如數 街第二十及二十 項尚未報明者須於西三 五日 一號門與長茂號林長喜節者生 一月十四號即華二月升四日以前將其所大之項開行長再前者生涯側閉以致報窮一案茲欲將所讓收 理例 鵩 坡天福宮謹改

十二號即 千八 特此佈 百九十 前面 冷與拆夥告白 H 其欠項則定西二月二十八號即華二月初十禮拜五上午十一點鐘在本月初四日以前將其欠項譯細列單封固點貼盤印由信局醫安奴汝那卑 月初四日以前 年正月六號 大英一 即 千八百九 将其欠項詳 **韩己丑年十二月十** 者兹因恒 + 拾 與號 六日判定將其股 合彩之事為原告陳來發 公份分拆 該特通 一點鐘在本坡桌態內模歷司寫字形內查完合否質題以歸 陳朝 一知所有恒治與號有欠到各芝 縣華意控告陳阿雄一 ・亞狀師手查收以便較閱倘逾期不变乃 報頻事務人員何倫美護 一案經在泉堂審訊蒙 資號之駁定於 1 爲自誤以 三月二

金洛桶? 聘 店所法者乃美國紐約意奴模頭公司所製較於別家尤勝故能聽名遠近也 偷 有賜教者祈如! 女醫問世 ( 及塩頭一切油膩所汚之物一釋洗濯無不鮮明異常但口說無戀用過方知其妙也 布樓枯泉撒等若經此 與國紐最上等雪 (一千八百九十年二月十號 拁 ○殿者氏向在美習醫有年前到此 一文發售 惠臨爲明 此雪文洗 西 雕傷與新者 者故本 年二月三號 大滴光緒十 大英 行有新到美國船約 --千八 無殊至於盤機 百九十年正月十 中欲行於世現定以毎日十一 大清光縮十六年正月十四日 鼎 鎮等物若有油 地方所出之雪 一號 緒君惠爾 文 **汚洗之立净他如白** 縣鐘 種 新 起至 堅質異常用 早 特期頭宜 十二熟鏡止在中華藥房 以洗濯 继 細爲辨 勝厚幸 器物 洗之亦無異於新者所 漆器等物甚為源淨 西國女醫威勞付腦 認 勿致有無味之混 內以 かり 計 儲 至於 君之 所有

面

君受保洋 |素及以其他貴重之物爲質者 國日本及實得力信託及典當有限公司告白 大英一千八百八十九年面一切保職事宜計該公司 面有限保險公司告白 可至本行面确一切便姿特此情間 《年十二月十四號 大清光緒十五年十一月廿二日 米司所集老本銀共三百萬盾之多所有保價概從縣取斷不至較 ○政者並承印度皇家洋面保險有限公司總 年正 ○取者並本行 万二十 日日 承 命在 大英一 NA 年八百九十年正月十 嶼代 理 理人委命本行 該 公司 切事 七號如 **胸家為貴** 為該公 界士商有 海貴 · 請君賜保請公司之代理人駐於時 義不憐佛 殺呼 脊洋 徽借貸以 17 加中

大英 猶尾各西洋 一千八百八十九年十二月十號四 至於所保之質均與他家相同斷不 面保沒有限公司告白 多為證素的 **联者 拉本行 承猶尼 客西洋面保險有限公司總理人之命為駐** 大洞光緒 諸君有船貨等項徵於洋面保險者請移 十五年十一月廿二日 玉惠臨相 Ж 轄珍目兄弟 商爲時此 功之代理人 輕珍目兄弟洋行蕭 循 洋行 代受洋面 保

一月廿二日

来

玉

行

售出酒密標頭象上頂

互爲有益無損 **阿發售此酒** 幸本行設在麻六甲 A 能解毒植無 行親由 標頭容與香味庶免 味均勝 為酒中之上品 歐洲辦到象頭 街與為與院 蒜 常飲之能令人血氣 大英一千八百 為低貨所混 亦無凱 標頂上 資所混不勝 書新光額所 為如 性之識 白 告 出 牖 6 月 普勒印 甚無宜此 所印者不 取者本 定并繪畫 紙色 患命育欲 紙酸色白 中西字標均爲玲瓏工級與他 ffi 春 自 置買者新早。惠臨看閱價 牛闘等各種 且較對無訛 極印就庚寅年之月 描各数俱 個畫於上所有 恐避時憲書所 の降

本館鑑別

者其料

二用請買近 款數看氣有 用 arts art 實近

式酸以味德成

李字章

様 係司

如所染此射楊

用此下

各 第所

外聯有

式 蔵

等意註

假貨列淨之

7

LIVLANA.

则必

3:

Z

枝 牧 野 水 本 祭 房 水

至组

貿屬傳不水水之在所列

**列房水利**尔本洗能其本

藥 6

製

有水所遜仿種腐飲皮草

DETYONE

水銷流

进已阀此病

誓有水迎流水此香頭

如配體以涵腦和香甚引

生置固而日

房能痊亦辦

令尤甚 人可善

遠商此肌陷如法尤水

邊第 有 Ŀ 開報 打 睛 之数格 仁西常售 電 招 人 I 盘 不 打 有 11 11 不 I 所 格 號 之 烟 號 不 便 外符原 甚多可 勞悉 右 TÚ! 2 t 在 可 1% 者於 至 1 11 助以 换 及 鹏 名 本 荷號 嶼北 11 特 B 馳 11 (M 加得 講甲湯 单白行 東高温 1 廉衡 110 略胡 可 此 各灣 豪 親 施 之前 清就乃刺 H 因 4 均 作之洲 客 ij 地區 111 裝成 越如河 大川 館之 11. 14 一號之日 鮹施 福修 儿 以几 选 斯 It 减 加味馬京 庆 集所 iri 依 ALL. 棒 刺 1 Ŀ 之前 慣 in f. 多係 できる 士醇健打厚刺 大英 並 發 不以 為所 149 依作 朱烟 蒯 便 到 出 自 \* 亦能 tth 部令三人 此 劳 1 厚請 辦 醋 枚 地 14 標 千八 人 烟 斜 各 + 15 紳 t 能 各 1 至其 金塔 於 简 10 己 H 商 式 祭 娘 清 烟粉 **竹枝** 쏌 有 前者歐 塔と心 幸調 人等 雕 宋祖 自 刺 此 百 心暖脚 等的 in. A 10

美国

烟絲

被

售

以

備

行 北加

権

用

常 75

有呂宋四 向 各

袋及各

烟

湖

附

F

致

±

模領

來

Z 納白

怡

迥

非 兒 馬

他

家所 勿仰 路 围

庚

其上耳

加

賜

不清

至

+

南

逊

第

門牌

青椒柏 路 施

F

居

+

與

東等於式

甚多不 金呂朱

+

九

华

H

#

家名

督日

造動

日米畑之エ

督製

其烟

紫乃

本

雅 商

B

2

朝

里

加 15 店

屬牙用兒

製

併夏

沙米

装者 刺

> 楼 計

聘 白

10

天下

聪

名

久

#

原共 **岩** 節之時細

悉世

里

riii Tiji

尾

巴

24

烟 玻

幼鼢

門前大

P 能

窓

1

書

精為

選黎

因

加天洲惠島

順

121 面

題

所

需 士 之

倘

帕

尚继

玉

前水

以 行當

恐 分 時

涯

雜

於

西

国 坡

国

A

人十

九 囊所

下設 呂

烟

Ŷ

際 頭此

番目

枢

賽己得

為往

之隣買

者也是以 有金寶星

號另

枝

Œ 下

狮

+ 17

福

固

會

季本

尊而 辦方 概

個頂亞乃凸坡

4430. MORRHUOL 照见此用在黝神目血 梅吞敵級 吞飲春丸花法和且痛花○好 回無柳英管 不重柳此品 **小魚** 必肝若不敗美裔惟舌傳丸解 毒体 葆解等 於油服樂毒等用之此到之國 毒 191 赎治 之此到之 藝 毒症 例 月 九病藥醫績並其嚴虛元 須解白士神且效聲損藥 飯法 DE 點 時要 加粒以急吞緩传立用所現能如喘吐九

SANTAL MIDY. 淫而重係倒 之 直整大思 切 H 大過 三立等毒 勿心怕徇愈 坡加 日止症日榮作成油 自 也 次者即而如濁力粒油樂 形情 識勞時患再食每有繫難帶崙以以 武裝動宜永聚二日功後香鎏治便湖〇 交力等戒統十粒吞但約痛閉花易皮此 且功後香蓬治便詢 一棉香

极口至食所歷服 學色 便早臨孤而唐通多愛葉片個氣藥藥浮通飲睡疾行較斑重丑最能油水料糖律 幼 通飲睡疾行級斑重其最能油味料糖律利茶料品為時立滯接珍古學為飲為日和添如 足 巴 聯員且等面頭力營食日佳製探 įų 能移飲但能驗熱痛戶口且無面成 W. 店 尤其論具提 一伙会 Z 談 11 男 勇略 法剧乔以大胆小有 白 44 71 宜房可及便计 克如老板個加 显於海原皮不太所包勃於拉口此

爽輔 浴歐係 美用 TT 洲 井 块 prij 1 力 有 新 各 有 大油鄉 布 百人 能 刺 雅 棚 器 **Mil** 打 十九 4 水 45 發且 有欲 行售 質號 地 之情 之小 更廉 年 有味碱 + 1 顧者 图 쒆 W 月 器 151 此 製市資 精 出 M 號 秘售 브 有 94 E | 小馬龍 糖五精相體 為土 領 + 1 ill 兄 内 华 M.

來的 Bh 1/2 17 40 济 It 1 维多 之調 逐腳 離人之思 店 乔 繼 係 更多 类以 新 多時 作能 125 及 111

8

医鲁田 撒雷白

本

情

有

新

L

呂宋旭

1

11

姐

75

**愈** 

親

Œ

4

B

1

料

精

BA.

製

好

洋

17

火探

葡 游

及

蒯 别

下 34

美

打

K

路

.6 售

团

知

等名地

不

游祖

17

來

號 事

# 刺 T.

兒歌即

至

thi

答 巴刺

刺

光之 高

Di

向

p

光曼多 里

足等

諸

m en

戫

瑞乙

之被路

12

土京毛 名

刺他公司

採 乃 im 67

粉

ांग

×

學 10 15,

Ħ

1

45

婦均 名家 無

His.

不 辦 舖

11

此

in 木

美

國

酒而 鵬 非 及均 本

[12] नं 1 久 13 N 以本 素家 粉 19

Fronted and Published by Sh.E. P.V. E. L.A.L. at the "LAT PLA" Press, No. 21 Malacca Str.

過巫

本 備有

H

格

21

R

IN

臨

勝

幸

其干 愈用探花那

戲自花

國

级此湿水

裂水凡係 等以卉以

共列那

善回日露

安及 之 單

184 企

那權 督地

至

仲酸

閩 ti 偷

Ë

水 幣而

佈塊 4 I

特

自此